

## ～新潟県の研修医確保に向けて～

新潟大学が中心となり良医育成新潟県コンソーシアムを結成

### (目的)

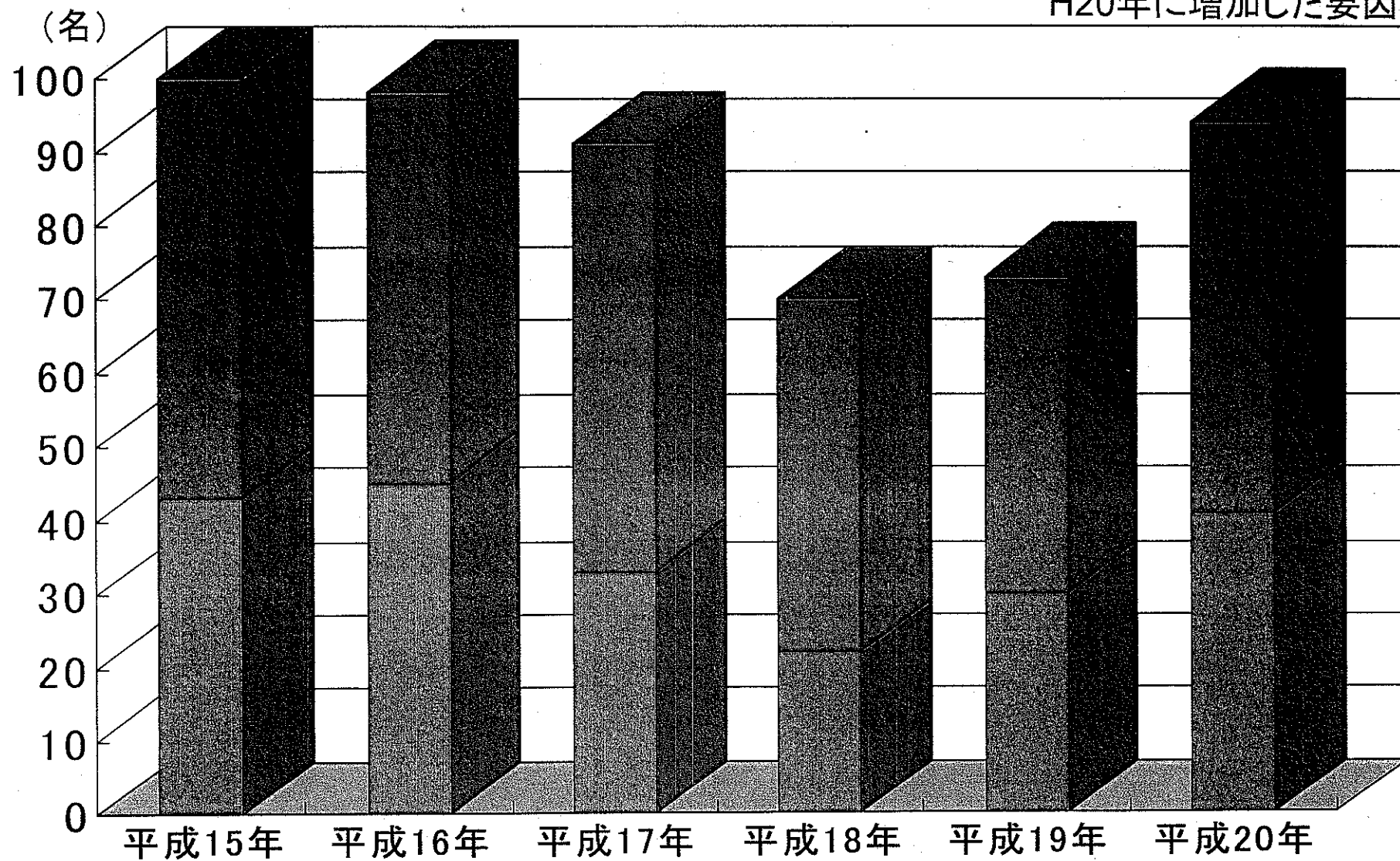
コンソーシアムは、新潟県内の臨床研修病院(新潟大学医歯学総合病院を含む)における医師及び臨床研修医の確保及び定着の促進を図り、本県の地域医療を担う良医育成に資することを目的とする。

### (コンソーシアムの事業)

- (1) 臨床研修制度に係る情報交換、臨床研修対策等に関すること
- (2) 本県の臨床研修指定病院のPRに関すること
- (3) 臨床研修指定病院の指導体制の充実にに関すること
- (4) その他必要な事項に関すること

# 新潟県内研修医マッチングの動向 (病院別マッチ者数)

H20年に増加した要因



■ 新潟大学病院 ■ 新潟県内臨床研修病院

研修希望者の選択性をより多様にするために、  
平成20年度より3つの研修プログラムを用意した

研修プログラムA(内科重点コース):

将来、内科系を希望し、内科研修を充実させたい研修医  
向けプログラム

研修プログラムB(外科系重点コース):

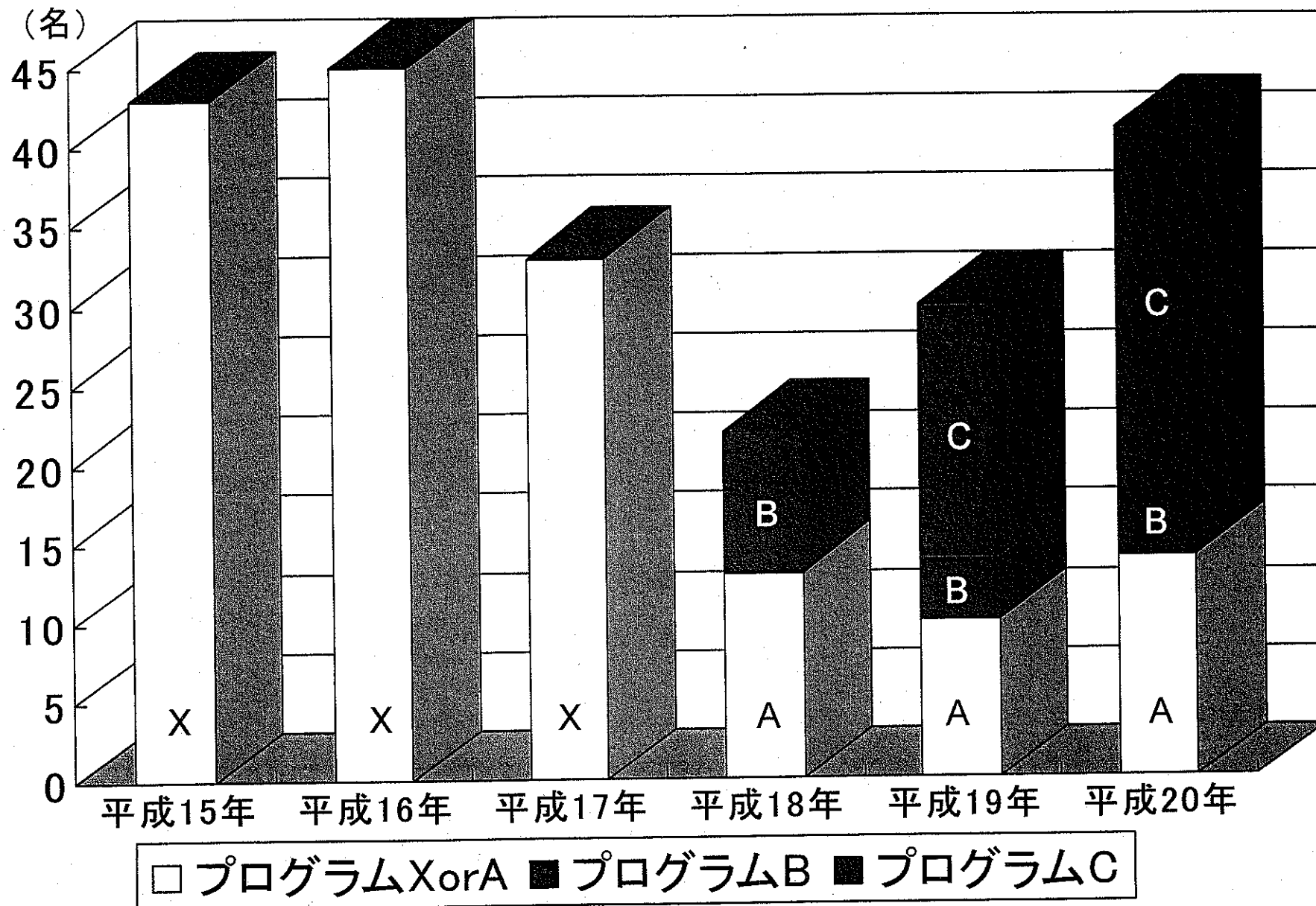
将来、外科系を希望し、外科系研修を充実させたい研修医  
向けプログラム

研修プログラムC(専門重点コース):

卒後臨床研修修了後の専門研修希望診療科を決めている  
研修医が、臨床研修当初より後期専門研修を念頭に置いて  
研修を行えるプログラム

研修プログラムCでは、専門研修希望診療科での3ヶ月研  
修から臨床研修を開始し、希望診療科で研修を修了する

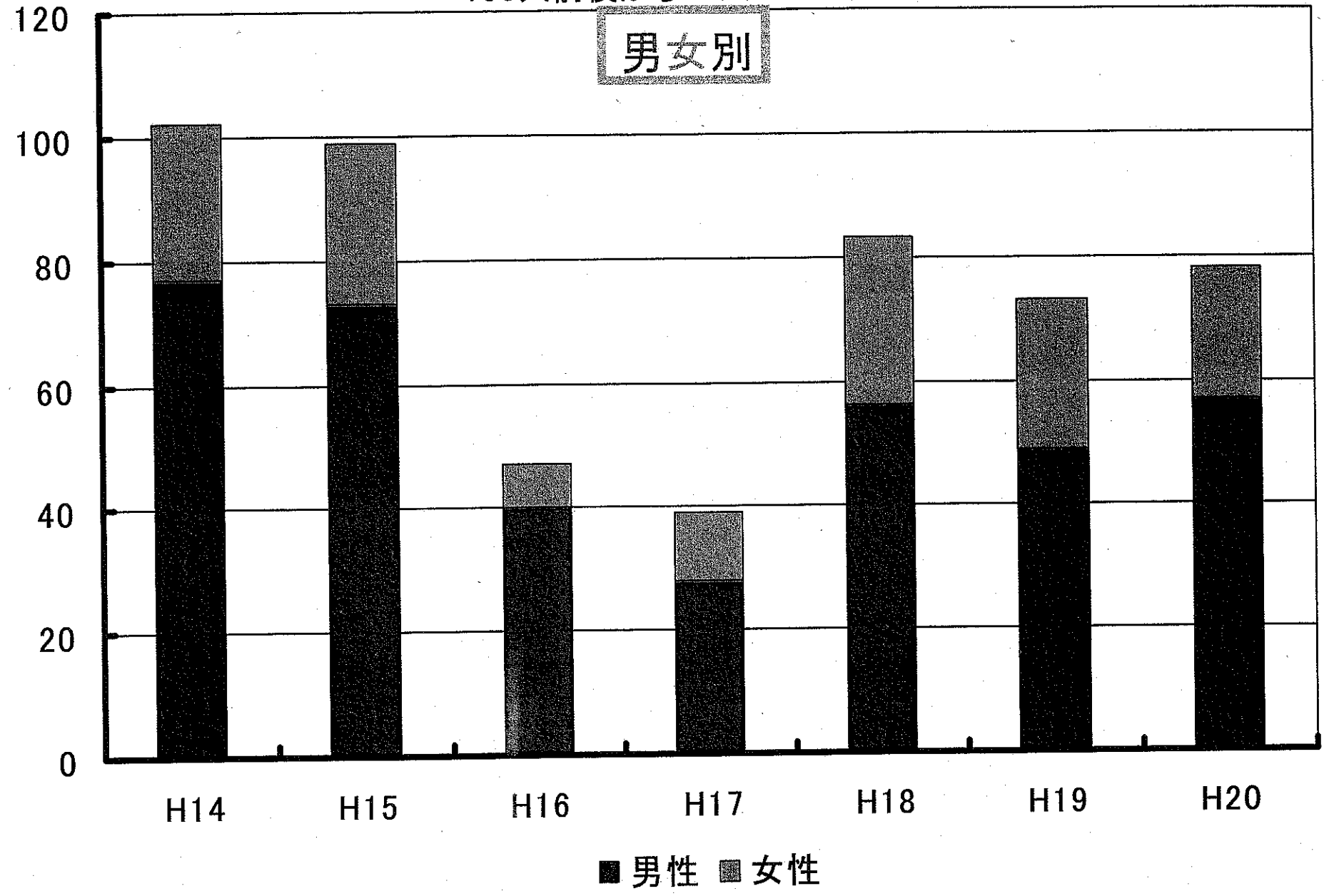
# 新潟大学病院におけるプログラムCマッチ者の増による (マッチ者数)



# 研修終了後に新潟大学病院に新規所属者(いわゆる入局者)の数 (名)

100人前後から40人~70・80人に減少

男女別



# まとめ

- 深刻な医師不足状態の新潟県における地域医療維持には、医療機関のチーム連携が必須であり、大学病院がその中心となり、効果的な役割を果たす。
- 大学病院の若手医師、中堅医師の処遇改善をはじめ、地域医療の中心・最後の砦となる大学病院の機能の充実に資する施策が必要。
- 臨床研修制度は、専門(後期)研修を見据えて、学部教育における臨床実習との接続(卒前・卒後)に焦点を絞って検討すべき。